



# 全難聴便り

発行：事務局 〒162-0066  
東京都新宿区市谷台町14-5 MSビル市ヶ谷台1F  
編集：全難聴事務局  
電話：03(3225)5600  
FAX：03(3354)0046  
URL：<http://www.zennancho.or.jp>  
E-Mail：zennacho@zennancho.or.jp

## ↑ 平成26年度第5回理事会開催 (11月15日)

今年度5回目となる全難聴理事会が、11月15日に開催されました。場所は、戸山サンライズです。

理事会での議案は、基本的に今後の全難聴の活動に関わる大小の検討事項が話し合われます。

その中でも今回の理事会議案でクローズアップされたのが、「専門部」についてです。

全難聴には12の専門部があります。全難聴全体で取り組むべき部である「中央対策」「組織部」以外の専門部では、部長が実質的なイニシアティブをとって活動しています。

昨年度までは、これら部長は理事会との密接な関係が必要であるということから、基本的に部長も理事に推挙され「推薦理事」となって理事会の一員になっていました。

しかしながら、今年度第1回の総会にて、「推薦理事」を含めた理事メンバー案が否決されたので、全理事がいったんその役を解かれました。

その後、立候補理事のみで理事会が再提案され、やっと承認されてスタートした状態ですので、専門部部長は理事の立場から外れた結果になったのです。

全難聴の活動としては重要な活動ですが、専門部長が理事会に入っていないことで、意思疎通が取れない部、理事会の意向が伝わらない部が出てくるのが懸念されます。

その対策として、**新谷理事長**が提案したのは、現在の理事がそれぞれ役割分担をして、専門部と理事会の連絡担当役として動くことです。

福祉分野での意見を述べることや、助成金事業、国際的事業など多くの専門部が速やかなる結論と判断が要求される状況です。

担当理事はこれらの課題に迅速に対応することが今後要求されます。

今年度は、新人の理事が多数就任し、中には未経験な分野での活動をスタートしている方もおられます。これら理事から皆様へのご協力をお願いする際には、快くお受けいただけますようお願い致します。

### 全難聴 専門部 Special part

- 中央対策
- 耳マーク部 ■ 機関誌部
- 情報文化部 ■ 要約筆記部
- 補聴医療対策部 ■ 組織部
- 国際部 ■ 福祉大会
- 高年部 ■ 女性部 ■ 青年部

全難聴ホームページ専門部欄

## ↑ 第16回全難聴関東ブロック女性部一泊研修「長野の集い」を終えて

長野県中途失聴・難聴者協会女性部



関東ブロック女性部の集いが11月8日(土)から9日(日)「《長寿と健康》～誰もが健康でその人らしい人生を送るために長寿県からの発信～」のテーマで行われました。

国指定重要文化財・財団法人「片倉館」を会場として、関東ブロック内外から58名が参加して開催されました。

第1部は講演会研修会テーマで、諏訪市健康福祉部高齢者福祉課の大河原氏の講演でした。統計では長野県が一番長寿県となりました。そこには高齢者の就労率26.7%と高く、野菜の摂取量379gと、全国平均の301gより多い。また健康ボランティアの自主的取り組みが全圏域で組織化していることや、行政の生活習慣病予防に対する組織活動が奏功してきているだろう、というお話でした。座ってできる体操を交えて、楽しいお話をして頂きました。講演のあと、歴史の有る建物の館内を見学する貴重な経験もできました。

第2部はお楽しみの親睦会。会場を双泉の宿・朱白に移し、諏訪の料理とお酒をいただきながら、子供さんのかわいい「日本舞踊」や、ボランティアマジックグループの「あら、不思議!」、恒例の手話ダンスなどを見て頂き、食べて、飲んで、飛び入りの「炭坑節」等も出ました。最後は長野県歌を披露し、次回開催県「茨城」にバトンタッチしてお開きとなりました。



第3部は観光。丁度紅葉に時期ですので野も山も色づき、そこに湖があって、最高の諏訪の景色を観て頂けたかと思います。



諏訪市出身の原田泰治美術館の見学では、素朴なタッチでの独特な絵を見ることができたと思います。

岡谷市の「蚕糸博物館」は今年8月にリニューアル開館した新しい博物館で、蚕から糸の製品までを見ることができ、めずらしい場所です。

昼食は諏訪大社下社秋宮境内の食堂。昼食後は、春宮の説明を聞きながら参拝見学。最後は岡本太郎が再発信して有名になった「万治の石仏」に願掛けしました。

## 長野県北部地震について（速報）

11月22日（土）に発生しました長野県北部を震源とする地震について、長野県協会、新潟県協会に安否確認をしました。  
揺れは大きかったものの、どちらの協会も人的被害はなかったとの報告がありました。筆記者の中に建物の被害がある方がいるようですが、詳細確認中です。（事務局）

生憎の雨となってしまった観光でしたが、一年で一番きれいな諏訪を観て頂けたのは良かったと思います。

皆様からのご協力、ありがとうございました。

（浜 富美子 記）

## ↑ 「きこえの健康支援」構想について

福祉大会 in 三重の初日に行なわれた分科会の中で、そのビジョンの大きさとそれに対応した専門家のハイレベルな意見が飛び交った「第4分科会」について、ご紹介します。

この分科会は、難聴者の社会参加のために必要な医療・福祉・教育のあり方を専門家の意見を交えて語ろうということで開催されました。



聴覚障害者の社会参加を難しくする要因に「医療的支援」と「社会的支援」が連携していないということから、これらを結びつける支援システムを学会、団体からの意見を横断的に取り入れて構築しようというのが、「きこえの健康支援」構想です。

分科会では、大沼氏、氏田氏らの専門的な考察に、当会佐野事務局長、根間理事、そして東部員、大西部員の身近な意見や感想を照らしあわせて構想を実現化する道筋について瀬谷副部长が取りまとめを行いました。

実は、分科会に並行して本構想の実現に向けて具体的な動きはすでに始まっているのです。

平成26年度丸紅基金より社会福祉助成金を受けることになりました。

この助成に基づき、今年中に専門委員会が立ち上げられ、上記で述べた支援の連携に関するギャップの問題点についてアンケート調査が行われます。さらに、他の支援システムの事例研究も行うことで適切なシステムの構築を目指します。そして、シンポジウム開催やホームページ公開を通じて結果報告します。

皆様にも意見を求めますし、その集約された結果もご報告していくつもりです。

ご期待ください。



## ↑ 理事及び専門部長の動き（11/1～11/30）

- 11月4日 丸紅基金贈呈式（佐野）
- 11月5日 JDF 幹事会（新谷）
- 11月10日 障害認定見直しについての厚労省説明（新谷）
- 11月11日 会計事務所との打ち合わせ（新谷、佐野）
- 11月12日 ビデオコンテンツ字幕の検討会（小川部長）
- 11月15日 全難聴第5回理事会
- 11月17日 JDF 幹事会（新谷）
- 11月29日～30日 金沢市要約筆記者指導者講座（佐野）
- 11月29日 要約筆記者倫理綱領シンポジウム（新谷）



「冬芽を想う」が各地の図書館で蔵書されています。広く一般の方々にお読みいただければと思います。

## ↑ 事務局報告

- 11月11日 会計事務所との打ち合わせ
- 11月12日 会場下見
- 11月15日 理事会
- 11月17日 JDF フォーラム会議
- 11月29日 要約筆記者倫理シンポジウム
- 11月29日 全難聴だより No. 78 発行
- 《予定》
- 12月3日 視聴覚障害者関連4団体連絡会（新谷、佐野）
- 12月3日 内閣府障害者フォーラム2014（佐野）
- 12月3日 東京2020オリ・パラ競技大会アクセシビリティ協議会（新谷）
- 12月4日 JDF 10周年記念全国フォーラム（新谷、佐野）
- 12月7日 事業研修会講師会議（新谷、佐野、宇田川部長）
- 12月9日 CS障害者放送統一機構理事会および臨時総会（新谷、宮本）
- 12月23日 第1回丸紅基金専門委員会（瀬谷部長）
- 12月23日 全難聴・全要研定期協議会（名古屋開催：新谷、佐野、宇田川部長）
- 12月24日 JDF 幹事会
- 12月26日 全難聴だより No. 79 発行予定

事務局年末年始休業予定 12月27日～1月4日

## 国際部員募集

### 全難聴のグローバル化に向けて国際部で活躍しませんか？

全難聴は国際難聴者連盟（IFHOH）に加え、本年度よりアジア太平洋難聴者・失聴者連盟（APFHD）に加入しました。

2016年6月23～26日にアメリカの首都、ワシントンD.C.で開催される国際難聴者会議に参加し、国際発言力を高め、さらにアジアの難聴者福祉の向上に寄与していきます。

欧米向け以外に、アジアを中心とした活動をも求められています。このような情勢に対応する目的で、全難聴国際部員を追加募集することとなりました。自分の能力や経験を活かしたいという方、国際部で共に活動を進めていきましょう。（国際部長：瀬谷和彦）

#### ○応募資格

全難聴加盟団体正会員の難聴者・中途失聴者で以下の要件を満たすもの

- (1) 目的意識が高く、活動力に自信がある方（ボランティア精神旺盛な方）
- (2) 世界の難聴者福祉について学習意欲の高い方
- (3) インターネットやメールができる方

募集要項、応募用紙は、全難聴HPに掲載してあります。